

中津川興風学校の学校衛生活動年表（その2） — 『中津川興風学校日誌』（明治38～45年度）を資料として—

高橋 裕子
愛知教育大学

School Health Activities in Nakatsugawa Kohfu-gakkou Elementary School in the Meiji era (2)

Yuko TAKAHASHI
Aichi University of Education

キーワード：学校衛生史、中津川興風学校、学校日誌

Key Words：History of School Health, Nakatsugawa Kofu Elementary School, School Journal

1. はじめに

本稿は、前稿⁽¹⁾同様に、現・岐阜県中津川市立中津川南小学校に所蔵されている中津川興風学校の学校日誌の翻刻本に記された日常の教育活動や管理活動のなかから、学校衛生にかかわる出来事や手がかりとなる記事を探りだし、年表にしたものである。この作業は、従来の明治期の学校衛生史研究が政府の制度史に偏っていたことへの反省に立ち、学校現場の学校衛生活動の実態を解明するため、その基礎資料を得ることを目的としている。

2. 資料・学校日誌の性格

本資料『中津川興風学校日誌』の性格、および、中津川市による二種の保存事業については、前稿で述べたので参照されたい。中津川市教育文化資料委員会と6名の編集委員による保存事業の翻刻本の編纂は、前稿後さらに進んで、現在、『中津川興風学校日誌 第四集』（明治三十八年～四十五年）まで翻刻された。本稿では、この『中津川興風学校日誌 第四集』⁽²⁾に収められている明治38年4月から明治45年3月までの記事を対象とした。

3. 選択の基準

記事の選択基準も、前稿と変らない。すなわち、明治期と現代の学校衛生論の内容と⁽³⁾それに関係する記事、および、入学式・卒業式・開業日・終業日などの学校の開業・休業時期がわかる記事、教務・校務の重要事項を探りだした。これらに加えて、本稿の対象とする明治後期は、校内の職員会とは別に、地域や近隣の学校との会合が頻繁に開かれているので、これら対外的な会合も、この時期の特色ある記事として、衛生関係のそれに限らずに選択した。たとえば、「第五部落教員会」（明治38年5月29日）、「赤十字に関する幻燈会」（明治38年10月18日）である。また、校内でも、生徒を対象とした「講話会」が授業とは別に頻繁に開かれているので、この記事についても採りあげている。ただし、校内の常会の「職員会」、および、校内研修会と思われる「教科書研究会」「実地授業」は選択しなかった。

4. 凡例

凡例も前稿と同じである。次の通りである。

原則的に、翻刻本の記述をそのまま記す。

翻刻本における次の凡例を踏襲する。

1. 漢字・仮名づかいは原則として原本どおりとした。

2. 片仮名は平仮名にした。
3. 変体仮名および「コト」「トキ」「トモ」などの合字は通用字体で表記した。
4. 欠字・読みの不明箇所は□、伏字は△で表示した。

さらに、本稿では、翻刻本の資料に適宜、句読点をつけた。また、始業（開校）・終業（閉校）はゴチックで示した。〔 〕内に参考情報として注を施しゴチックで示した。

注

- (1) 拙稿「中津川興風学校の学校衛生活動年表—『中津川興風学校日誌』（明治7年～37年度）を資料として—」『愛知教育大学保健体育講座紀要』第36号2012年
- (2) 中津川市教育文化資料委員会編集『中津川興風学校日誌 第四集』中津川市教育研究所発行2012年3月。編集員は、浅野信一、伊藤時雄、加藤庄一、島崎正、玉置健、安田隼男の諸氏。
- (3) 明治期の学校衛生書を代表すると考えられる三島通良『学校衛生学』（博文館 明治26年）の学校衛生の内容、および、現代のそれと考えられる小倉学『学校保健』（光生館 1987年）の内容に関係する記事を選んだ。

資料 中津川興風学校の学校衛生活動年表

—『中津川興風学校日誌』（明治38年～45年度）—

『資料 興風学校日誌』第四集

明治38年

明治参拾八年度

日誌

中津尋常高等小学校

〔明治38年4月3日～39年4月2日〕

- 4.3 職員は皆（津田代用を除く）出校。来學年の準備に孜孜執務さる。
- 4.4 入學式を擧ぐ。助役其他、父兄多数出校。
- 4.17 午後八時より授業を始め（午前中に四時間）午后二時終業、と本日より改められたり。
- 4.28 本日午前八時、出門。夫々、遠足運動をなせり。尋一は玉蔵橋畔、尋二以上尋常科全体は苗木町地方、高女全体坂下地方、高男全体坂下地方（帰途、山口新道より帰校す）。
- 5.1 林校医、出校。尋男女二、及、男三の体格検査施行さる。〔5月の実施が恒例になっている〕
- 5.3 林校医、出校。体格検査を施行さる（高男全体）。
- 5.5 校医林氏、出張。体格検査を行はる。
- 5.11 林校医、残りのもの凡ての体格検査を行はる。
- 5.20 体格検査未済の分の児童をして、校医の宅に行かして検査をなす。〔学校で実施できなかった児童

を放置せず校医自宅で受検させ、全員、受けさせた〕

- 5.29 昨日、本校に於て、第五支部落教員會をひらかれたり。
- 6.1 体格検査の結果を報告す。〔5月中に実施し終え、6月1日に結果報告している。体格検査結果報告、初出〕
- 6.5 校医林氏、出校。トラホーム患者の診断を行はれたり。
- 6.15 本日事務分掌を改定せられ、来る廿四日迄に夫々引継をなすことゝなれり。
- 6.22 本日より午前八時始業と改めらる。
- 6.30 本日午後、男、女部會を開かれたり。
- 7.1 本日授業後、高男全体の講話會を開かれたり。
- 7.8 本日、高女全体の講話會を開かれたり。
- 7.13 尋常科一學年を三學級に編製して旧校舎の東側に高男四、尋男二、三、四は新校舎下に其々移轉さる。本日より一週授業時間を高等科は廿三時間、尋常三四年は廿時間、同二年は十八時間、同一年は十六時間に改めらる。
- 7.15 高男全体の講話會を開かる。
- 7.22 高女全体の講話會開る。
- 7.27 本日第三時よ、大掃除を行はる。
- 7.28 本月廿九日より八月三十一日迄、夏期休業となるにより、午前七時半終業式舉行されたり。
- 8.10 本日夏期休業中、第一回の生徒召集を行はれ、全校生徒の講話會を雨天体操場に開かれたり。

- 8.20 本日夏期休業中、第二回の生徒召集を行はれ、第一回の時の如く生徒の講話會を雨天体操場に開かる。
- 9.1 本日始業式を雨天体操場に於て挙行されたり。
- 9.2 本日より、始業時を七時四十五分豫報、八時始業と改められ、時間数は尋常、高等科共、当分休課前と同じ。
- 9.9 本日高男全体の講話會を開かる。
- 9.25 本日より、五時間授業に改めらる。
- 10.4 本日欠席児童の報告をなせり。【欠席児童報告、初出】
- 10.7 本日高男全体の講話會を開かる。
- 10.9 本日校醫来校あり。尋常科男女二學年及尋常科女三學年の身体検査行はる。【5月と10月の年二回実施の様子】
- 10.10 尋常科男三、四學年、及、高等科男四學年の身体検査を行はる。
- 10.12 校醫来校。高男全体の身体検査を行はる。
- 10.13 兼て校長より豫告ありたる体操科男三四年の実地授業は本日行なわれたり。批評會を終り、引き続き職員會を開かれたり。【実地授業・批評會とはいわゆる授業研究のことかと思われるが、他の教科は随時行っていて、凡例通り、取り上げなかったが、この日は体操科について行っているので記した】
- 10.14 本日午後六時半より、当町出身の者市川傳吉氏、日露戦争、及、傳染病に関する衛生幻燈をなし、本校生徒をして觀覽しせめられたり。【視聴覚機器による衛生教育を行っている】
- 10.16 校醫来校。尋常科四學年以上の女生徒、及、是迄検査を終りたる各級の欠席生徒の身体検査を行はる。【5月の実施時同様、実施できなかった児童を放置せず、全員受検させている。【欠席生徒の身体検査】、初出】
- 10.18 前夜開會ありたる赤十字に関する幻燈會場に、本校雨天体操場を貸與せられたり。
- 10.23(東京湾での大観艦式の祝賀会のため) 午后休校。
- 10.28 本日高女全体の講話會を開かる。
- 10.30 本日より、午前九時始業に改めらる。
- 11.1 校醫医来校。尋常科一學年の身体検査を行はる。本日を以て、本校秋期の身体検査は終了せり。【身

体検査は年2回定期的に実施し、春季(期)身体検査・秋季(期)身体検査と呼称している】

- 11.3 天長節の祝賀會を挙行せられ、式後、例年の通り秋季運動會を執行されしに、非常の盛會にて來觀者二千名なりき。
- 11.8 本日第五時間目に、雨天体操場に於て、高等科生一同に、今上天皇陛下伊勢大廟へ御参拝の節、奏送迎の爲め、名古屋へ迄一泊旅行をなすに付、各志望の者は、父兄と相談すべき旨、生徒に諭示されたり。尚、各生は父兄に強請する等の事なき様、懇諭さる。
- 11.11 本日欠席児童の報告をなせり。
- 11.16 本日五時目に、全校生徒を雨天体操場に集めて、校長より明十七日天皇陛下伊勢大廟へ御参拝報告祭、御挙行遊はさるゝに付、休校の旨申渡さる。
- 11.18 御行幸拝觀の爲、名古屋迄の一泊旅行は、既に本日同市御還幸に付、其目的を達する能はざる爲め、旅行中止の旨、校長より高等科へ申渡しありたり。
- 11.24 明廿五、六の両日、本校に於て、惠那郡教育會開會さるゝに付、其準備の爲、午后休業。
- 12.2 本日高男全体の講話會を開かる。
- 12.9 本日高女全体の講話會を開かる。
- 12.14 本日より各教室共「ストーブ」を用いたり。
- 12.16 本日高男全体の講話會を開かる。
- 12.23 本日高女全体の講話會を開かる。
- 12.26 本日午後全校大掃除を行はれたり。
- 12.27 本日冬期休業終業式を挙行せらる。

明治 39 年

- 1.11 本日開校式を挙行せらる。
- 1.20 本日高男全体の講話會を開かる。
- 1.22 本日午後一時より、高男及尋四の男生徒をして雪合戦、及、築堤の遊戯を行はしめられ、高女生徒は旧校舍西側の運動場に於て、雪達磨を作製せしめらる。
- 1.26 本日午後一時に、雨天体操場に於て、明廿七日高男女合同講話會に唱ふ唱歌の練習をなせり。此時校長より、人の話を聴く時の心得、及、態度等に付、懇諭されたり。
- 1.27 本日高男女合同講話會を開會され、此席に当町凱旋軍人を招待して軍人諸氏の実験談を生徒に聴かしめらる。同會は午後二時開會、茶話會を終り、

- 散会したるは午後五時なりき。
- 2.2 本日午後四時に、トラホーム疑似患者の診察を受く。
- 2.3 本日高女全体の講話会開かる。
- 2.8 本日第四時、尋三以下のトラホーム軽症患者の診察を受けたり(受診者七十三名中六名全治せり)。
- 2.14 本日トラホーム軽症患者の診察を受く。
本日午後三時十五分に、兼て警察署より借り居たる撃剣具、返却したり。又、是と同時に籠手三組分(六個)、同署へ貸與せり。
- 2.17 高男全体の講話会を開かる。
- 2.23 町長へ、欠席児童の報告をなせり。
- 2.24 高男全体の講話会を開かる。
- 3.1 トラホーム中症患者の診察を受く。
- 3.3 高女全体の講話会を開かる。
- 3.23 明廿四日舉行さる證書授與式準備の爲め、授業休課。職員は皆出席執務されたり。二月十四日を以て警察署に貸たる籠手三組(六個)は、本日返却されたり。
- 3.24 本日午前九時、**證書授與式**を舉行せらる。
- 4.2 本日午前九時、**入學式**を舉行さる。
本日より五日間、惠那郡会の主催に係る蚕業講習会々場に、本校新校舎二階を貸與されたり。

<p>明治三十九年度</p> <p>日誌</p> <p>中津川尋常高等小学校</p>
--

- [明治39年4月2日～40年3月25日]
- 4.2 本日午前九時、**入學式**を舉行せらる。
本日より向ふ五日間開会の惠那郡会の主催に係る蚕業講話会々場に、本校新校舎二階を貸與されたり。
- 4.4 本日授業午前第一限りにて休校。又、明五日明後六日の両日、臨時休校の旨、申し渡さる。
- 4.14 来週より午前八時始業と改める。
- 4.16 本日より午前八時始業。
- 4.30 本日、町立高等女學校**開校式**のため、第三時より臨時休業となる。
- 5.8 林校医出校。高男一、及、尋男三、四の体格検査を施行さる。
- 5.9 林校医出校。高女一、二、及、尋女四の体格検査を行はれたり。

- 5.12 本日午前十一時二十分より高等男生の講話会を開く。林校医来校。尋女一、尋女四、体格検査を施行せらる。
- 5.17 本日校内に於て、壮丁學力試験施行のため高男全体は臨時休業となる。【**徴兵検査の「壮丁學力検査」か**】
- 5.18 本日も前日の通り、高男全体休業。
- 5.19 本日も高男全体は休業。尋三尋四高女一、二は落合、尋二は横坂、尋男二は北野白山神社、尋女一は中村八幡神社まで遠足運動をなせり。
- 5.24 林淳一氏より、開業二十五年祝賀のため、本校基本金中に金壹百円を寄附せられたり。【**学校医の林淳一が寄附している**】
- 5.26 本日午前十一時三十分より、女子談話会を開く。
新任石渡女學校長、臨席せられたり。
- 6.2 本日午前十一時三十分より、男生の談話会を開く。
- 6.9 本日午前十一時四十分より、女生の談話会を開く。
- 6.16 午前十一時三十分より、男生談話会を開く。
- 6.23 午前十時三十分より、女生談話会を開く。
- 6.30 本日午前十時四十分より、尋男全体の第一回の談話会を開れたり。
- 7.7 本日高木陳平氏、參觀せらる。午前三十分より開かれたる尋女二、三、第一回講話会に臨席せられたり。
- 7.14 本日十時三十分より、高男生の談話会開れたり。
- 7.16 昨夜来の大雨にて、中津川増水、落橋の處あれば、駒場、手賀野、千旦林より来れる児童は第二時限りにて歸宅せしめたり。【**学校安全の一環か**】
- 7.17 本日は中津川大橋落ちたるため、手賀野、駒場より来れる児童、登校し難きを以て、臨時休業となる。楠訓導は駒場視察のため行かれたり。【**学校点検の一環**】
- 7.21 午前十時三十分より、高女、尋女四、講話会を開く。
- 7.27 本日は第一時に休暇中の心得、及、夏期衛生につきて訓話をなし、第二時より行内外の大掃除をなせり。
- 7.28 本日午前七時三十分より**終業式**を擧げらる。
- 9.1 午前九時より**始業式**を擧げられ、校長よりの訓話あり。

- り。同時三十分に終わり、後、大掃除ありたり。
- 9.3 本日より午前八時始業となる。
- 9.21 本日より授業時数五時間となる。
- 10.8 本日より身体検査を行ふ。【**秋季の定期検査**】
- 10.11 本日、秋季臨時大掃除を行ふ。【**臨時、とあるが、洪水や伝染病後などの必要性の有無は不明**】
- 10.16 本日は平和記念日なれば、午前八時より式を行ひ、(中略)。式後、生徒一同は午前九時三十分出発、手賀野山へ遠足運動をなす(以下略)。
- 10.18 本日は當校に於て、金鵒勲章授與式あるため、臨時休業となる。
- 10.27 本日午後一時より、尋男生徒の談話会を開かれたり。
- 10.30 本日は教育勅語の御下賜ありし記念日たるを以て、午後より授業は休みとなる。
- 11.2 本日は午前中授業あり。午後よりは唱歌練習、及び、大掃除をなせり。
- 11.3 午前八時三十分には祝賀式を行ひ、式後九時に、秋季運動會を催されしが、観覧極めて多く、非常なる盛會なりき。
- 11.17 本日午後一より尋女二、三年の談話会開かれたり。
- 11.22 本日は教育会場準備のため、午後休業。大掃除をなす。
- 12.4 本日、美濃清水育児院へ寄附有志のものゝため、慈善箱設けらる。
- 12.8 本日午後一時、高男講話會開かる。
- 12.15 三宅校長は、中野方村教育会へ臨席のため、出張せられたり。
- 12.24 本日、二名、退學せり(尋女一、尋男四)。【**「退学」記事は、明治 38 年以降では初出。明治 9、10 年頃、「退校」記事が頻繁にみられ、「退校」の意味は、退学・欠席・一時的な長期欠席など複数であった**】
- 12.25 高男一、一名、退學せり。
- 12.26 本日第一時に於て、唱歌の打ち合わせをなし、後、大掃除をなせり。
- 12.27 午前十時より**閉校式**を舉行せらる。

明治 40 年

- 1.11 本日午前十時より、**始業式**を舉行せられ、式後、各教室の大掃除をなせり。
- 1.12 本日、四名の入學あり。【**「入学」は、明治 38 年以降では初出**】

- 1.17 本日、一名、入學す。
- 1.19 本日午後一時より、尋男講話會開かる。
- 1.21 尋男一、壹名退學せり。
- 1.23 尋女二、壹名退學せり。
- 1.25 尋男二、壹名退學す。尋女三、壹名猶豫。尋女三、壹名入學す。【**「猶豫」とは就学猶豫か**】
- 1.26 本日午後一時より、尋女二、三講話会を開かる。
- 2.2 本日午後一時より、高男講話会を開かる。
- 2.9 本日第三時に於て、紀元節の唱歌打ち合をなし、後、各教室の大掃除をなせり。
- 2.15 尋女二、壹名入學せり。
- 2.16 本日午後三時、薄本懸知事来校せり。
- 2.23 午後一時より高女一、二、尋女四の講話会開かれたり。
- 2.26 尋女四、壹名退學。
- 2.27 高男貳、壹名退學せり。
- 3.2 本日、東濃中學校教諭、野村浩一氏来校。第一時に於て、高男二以上男生徒に、中等教育に関する講話会あり。父兄の来聴者は、十名なりき。
- 3.9 本日午後一時より、尋男の講話会開かれたり。
- 3.16 本日午後一時より、尋女二、三の講話会ありき。
- 3.21 高女壹、一名、退學せり。
- 3.23 本日は、第一時に於て、唱歌の練習、及び、證書授與式につきての注意あり。後、各教室の大掃除をなせり。
- 3.24 本日午前十時より、**證書授與式**舉行せらる。

<p>明治卅九年度</p> <p>日誌</p> <p>中津尋常高等小学校 川上分教場</p>
--

- 【明治 39 年 4 月 2 日～40 年 3 月 25 日】
- 4.2 【**開業日か。これまでの学校日誌に記録されてきたのは「職員出席数」「生徒出席数」「生徒欠席数」の 3 項目に加えて、学校管理(人事・教務・校務)関係の記事何らかでき事が記録されてきたが、この川上分教場 39 年度の学校日誌では、前者の 3 項目のみで、それ以外の記事はほとんどない**】
- 7.16 非常の大雨にて、谷川押し出し、橋梁悉く落たり。故に臨時休業。
- 7.28 【**この日から 9 月まで記録がない。終業日か**】
- 9.1 【**記録が再開されるので始業日か**】
- 11.3 本日天気快明。天長佳節の式後、運動会開催。

11. 24 二十四日、二十五日の両日、郡教育会あり。
 12. 22 炭、七俵⑬、定吉。〃十三俵 13. 3、友次郎。
 九十銭、 壹円五十六銭。
 12. 27 【年内の記録最日。生徒出席数の記録はあるので、
 終業日か】

明治40年

1. 11 本日開校。
 1. 21 朝来大雨の為めか出席少し。【天候の悪さによる
 出席数の低さを気遣っている】
 2. 18 本日中、大雪。午前拾時頃降りはじめ、午後最
 甚しく積ること、殆、尺【「一尺」か】。通学生徒
 の最遠距離、一の瀬如きは積雪二尺と云ふ。【積
 雪による、遠距離通学者の困難さを気遣っている】
 3. 20 (以下二頁余白) 【授業日にもかかわらず記録し
 なかった可能性もあるが、終業日か】

4. 1 【生徒出席数の記録はあるので、開業日か】

4. 4

(炭の受入記録)

三十九年十二月

三俵 式俵 使 生徒 壹円渡す。

明治四十年一月より

一月十一日 四年拾 三年 二月十八日

一 五俵 夫生徒四人 一 三俵 夫 四年

〃 十七日 二月廿日 政次。

一 三俵 夫生徒平吉外。 一 式俵 平吉。

廿三日 二月廿六日

一 参俵 夫 男三四年の人 一 三俵 夫四年。

(以下略)

明治四拾年度

日 誌

中津尋常高等小学校

【明治40年4月4日～41年4月9日】

4. 4 午前十時より入學式舉行せらる。【4月4日、と
 あるが、4月1日のことか】
 4. 2 午前九時三十分より、各教室の掃除をなせり。
 4. 15 前十四日、本校に於て、青年会発会式を舉行せ
 らる。正午、式を終る。
 4. 22 本日より始業を八時十五分豫報、同三十分と改
 めらる。終りは午後貳時。
 4. 23 兼て津市に於て開設されり、関西聯合共進会の
 見物を兼、神宮参拝の為め、本校生徒高二以上百

- 式十名、職員五名(氏名略)に引率され、中津発
 一番列車にて出発せり。尋一は旭丘公園に、高一
 生徒は岩屋宿原地方に終日旅行をなせり。
 4. 27 前廿六日午後五時四十五分着列車にて、前きに
 伊勢地方へ旅行したる職員生徒一同は、無事歸着
 せられたり。
 5. 4 本日高男全体の講話会を開かる。
 5. 13 前十二日、井戸の側にナガシの備付をなせり。
 5. 14 本日、校醫来校。高男一より尋男三迄、三学級
 の身体検査を行はる。
 5. 16 校醫来校。高女貳の身体検査を行はる。
 5. 18 本日尋男の講話会を開かる。
 5. 20 本日、校醫来校。高女一より尋女四、尋女三、尋
 男貳の四学級の身体検査を行はる。本日本校の春
 期清潔法検査を受く。【校医が身体検査で来校した同
 日、校医が清潔法検査を行っている」と推測される。ま
 た、春期、とのことから定期的に検査している様子】
 5. 22 校醫来校。前に続き、尋男女貳迄、身体検査を行
 はる。
 5. 23 校醫来校。尋男女一の身体検査を行はる。
 5. 25 本日午後、本校に於て壮丁の健康診断を行はる。
 【壮丁とあるので、明治32年から全国で開始された
 徴兵検査か。興風学校が会場になったと思われる】
 5. 28 本日は地久節、及、前日、日本海の大戦の記
 念日に付、小運動会を催さる。但、午前中、午后
 休課、各級一つ宛の運動をなせり。
 6. 10 本日より生徒湯呑所を設けられ、湯を呑ましむ
 ることを開始せらる。
 6. 22 本日高等女の講話会を開かる。
 6. 29 尋男講話会を開かる。
 7. 4 日本育兒院、外交員、長谷川金次郎、寄附金募集
 の為め来校さる。
 7. 8 本日始業時、及、授業時間を左の如く変更せらる。
 始業七時半
 授業時間 高等科 四時間にして一週廿三時間
 尋常科 三時間にして一週十八時間。
 7. 12 本校生徒の日本育兒院へ寄附したる金額は五円
 四十六銭五厘にして、職員壹円六十銭なりき。
 7. 13 本日高男子講話会開かる。
 7. 18 熊澤文吾氏来校され、天津に於ける學事の有様、
 及、支那人の習性等に付、第四時に高等生全般へ
 講話ありたり。

- 7.22 本日より授業時間を左の如く改めらる。
 高等科 三時間 一週十八時間
 尋常科 二時間 或は三時間 一週十五時間
- 7.27 本日より夏期休業閉校式を挙行政せらる。
- 9.2 本日より開校式を挙行政せらる。
- 9.4 本日より体操研究会を開かる。
- 9.5 体操研究会、前日に続き開かる。
- 9.9 体操研究会を開かる。
 本日より始業時間を左の如く変更せらる。
 始業時八時
 授業時間 高等科 四時間
 尋常科 三時間。
- 9.10 校醫来校。高男四より二辺のトラホーム児童の診察を行はる。
- 9.12 校醫来校。高男一より高女一のトラホーム児童の診察を行はる。
- 9.16 校醫来校。尋男三、四、全女四、尋男女三のトラホーム児童の診察を行はる。
- 9.17 体操研究会を開かる。
 三十八年度卒業生、松原稻吉に卒業證書を渡す。
- 9.18 校醫来校。尋二、トラホーム児童診察を行はる。
 体操研究会を開かる。
- 9.20 体操研究会、開かる。
- 9.27 本日より体操研究会を開かる。
- 10.2 体操研究会開会。
- 10.4 体操研究会、開合せず。
- 10.5 高女及尋四の講話会を開かる。
- 10.7 体操研究会開会。【毎年春秋二回、身体検査が行われていたが、この10月はその記録は見当たらない】
- 11.4 本校秋期運動会は、例年、天長節式後、挙行政せられるべきの処、前日雨天の為め、本日より挙行政せしが、午前中演技を(五〇番迄)なし、午後雨天の為め休会せり(午後の演技のみ)。
- 11.5 本日より十時より前日の続き、運動会を挙行政せらる。午後三時、閉会せり。
- 11.6 本日より第三時、大掃除をなし、午後休課。
- 11.16 本日より尋男の講話会開かる。
- 11.30 尋女講話会開かる。秋期大清潔法終り。【同年5月・11月の2回を定例としている様子】
- 12.2 土曜日より日曜に亘りてストーブの備付をなせしが、

- 本日より全く該備付を終り。
- 12.4 本日より正午より他縣視察員会本校に於て開かれたるに付、午後臨時休校。【他縣視察員会、初出】
- 12.7 本日より高男女、合同講話会を開かる。
- 12.14 尋男、講話会を開かる。
- 12.21 尋女講話会を開かる。
- 12.26 本日より第一時に各級とも冬期休業中の心得告諭、第二時唱歌の打合、第三時大掃除。午後休課。
- 12.27 午前九時、終業式を挙行政せらる。
- 明治41年**
- 1.11 本日より午前九時、始業式を挙行政せらる。
- 1.17 郡視学、笠間廣氏来校。職員室整理に付、講話ありたり。
- 1.18 高男講話会を開く。
- 2.1 午後一時より、高女、尋女四、講話会を開く。
- 2.8 午後より、尋男、講話会を開く。
- 2.10 午後第一時は唱歌の練習、第二時は大掃除を行ふ。
- 2.14 午後より山川、曾我、千藤三醫師来校。児童に種痘を施さる。種痘を受けたる児童学年、尋女三、尋男女三、尋男三、尋男四、高男一、尋女四。
- 2.15 午前中千藤、午後より山川、曾我醫師来校。児童に種痘を施さる。種痘をうけたる学年、尋男一、尋男一、尋女一、尋男二、尋男女二、尋女二。
- 2.17 午後より山川、曾我、両醫師来校。種痘を施さる。種痘を受けたる学年、高女一、高女二、高男二、高男三、高男四。本日を以て全部種痘を終る。
- 2.28 加藤訓導、東濃四郡聯合教育會委員會へ出張。
- 3.7 午後より尋女講話会を開く。
- 3.14 午後より高男講話会を開く。
- 3.23 午前中に唱歌打合せ、大掃除をなし、午後より休業とす。
- 3.24 臨時休業。
- 3.25 本学年度、證書授与式挙行政す。
- 3.26 本日より三月卅一日まで休業。
- 4.1 本日より午前九時より入学式を挙行政せらる。
- 4.2 本日より午前中、教室整理、及、大掃除執行。午後休暇。

明治四十一年度

日誌

中津川尋常高等小學校

〔明治41年4月1日～42年3月25日〕

- 4.1 年本日午前九時より**入学式**を挙行せらる。
- 4.2 本日午前中、教室整理、及、大掃除執行。午後休
課。
- 4.27 本日より午前八時十五分始業、午後二時終業。
- 4.29 第三時より校舎の内外の大掃除をなし、後、休業。
- 4.30 恵那郡教育會、東濃四郡聯合教育會準備のため
休校。
- 5.1 恵那郡教育會開會のため休校。
- 5.2 東濃四郡聯合教育會開會のため休校。
- 5.3 東濃四郡聯合教育會。
- 5.4 前會場片付のため、休校。
- 5.9 児童の身体検査を行ふ。
- 5.11 児童身体検査を行ふ。
- 5.14 春季清潔法、執行済。
- 5.18 校醫来校。児童身体検査をなす。
- 5.19 曾我校醫来校。児童身体検査をなす。〔昨年まで
の**林校医**単独で行っていたところ**曾我が校医**になり、
行っている〕
- 5.20 校醫来校。児童身体検査をなす。
- 5.22 校醫来校。児童身体検査をなす。
- 5.23 校醫来校。児童身体検査をなす。本日を以て全部
終る。
- 5.28 地久節後、遠足運動に發足したれども、雨のため
途中より引き返す。
- 6.12 終業後、尋四以上の男児童をして、中津川苗代田
の**螟虫**駆除をなさしむ。〔**ずいむし**〕
- 6.15 午後一時より午後三時まで、尋四以上の男児をし
て、中津川苗代田の**害虫**駆除をなさしむ。
- 6.16 午後一時より三時まで、尋四以上の男児をして、中
津川駒場の苗代田の**害虫**駆除をなさしむ。
- 6.17 午後一時より三時まで、尋四以上の男児をして、駒
場苗代田の**害虫**駆除をなさしむ。
- 7.3 簡閲点呼ため臨時休業。〔簡閲・何かを選んで点呼
している様子だが何のための点呼なのか不明〕
- 7.15 本日より午前七時半始業、全十一時半終業。
授業時数 高等科 廿四時 尋五、六廿四時、
尋常科 廿一時 尋一、十八時。
- 7.28 第三時より室内大掃除を行ふ。
- 7.29 **終業式**を挙行す。明卅一日は臨時休業。
- 8.17 尋四以下の児童を集む。

- 8.18 尋五以上の児童を集む。
- 9.1 **始業式**。大掃除。
- 10.2 本日より午前九時始業。
- 10.5 三宅前校長来校せられしにつき、児童のために
一場の講話を乞ひたり。
- 10.14 校醫出校。トラホーム検査を執行す。
- 10.15 校医出校。トラホーム検査を行ふ。
- 10.19 校医来校。児童トラホーム検査をなす。
- 10.20 校医来校。眼疾検査をなす。第三時は合同体
操をなす。〔**昨年**に続き、この年も**10月の秋季身体
検査の記録がない**〕
- 10.22 第四時第五時、合同体操隊列運動をなす。
- 10.30 教育勅語下賜記念日につき、午後より休業。
- 10.31 午後、大掃除を行ふ。
- 11.3 祝賀式後、運動會を挙行す。明四日、臨時休業。
- 11.15 恵那郡教育會開會。
- 11.16 恵那郡教育會開會につき休業。
- 11.21 鷹見校長、午前中、女學校へ**詔書捧讀式**に参
列。
- 11.24 一昨廿二日は**戊申詔書捧讀式**執行（當町全体）。
〔**桂太郎内閣総理大臣**による**明治41年10月13日の
詔書**、「**戊申詔書**」の「**捧讀式**」が行われている〕
昨廿三日は高等女學校において**婦人會開會**。
- 12.8 愛知縣安城農林學校長、山崎延吉氏の演説を、
蚕病予防事務所に聴く。
- 12.18 電気實驗師、寺井源吾君を聘し、無線電機 X
光線の實驗をなす。
- 12.19 清水育兒院事務員、河村顯道君、全、磯崎長
治郎君、来校 鷺見警察署長、青年會の件につき、
来校。
- 12.25 午後第一時、唱歌打合。第二時、大掃除。
- 12.26 **終業式**挙行。廿八日より十日まで冬休。
- 1.11 **始業式**、舉行。大掃除。
- 1.21 清水育兒院のために、義捐箱を設け、児童をし
て各自勝手に投入せしむ。
- 1.25 清水育兒院事務員、登校。義捐金合計、金七円
四拾九錢壹厘を渡す。
- 2.1 一月三十日、三十一日、二月一日。三日間、本
郡教育會第五支會開催 手工講習開會につき本日
臨休。

- 3.22 昨廿一日、全校ストープを撤去す。
- 3.24 唱歌打合せ、大掃除をなし、後、休課。
- 3.25 午後一時より証書授与式舉行。(以下余白)

明治四十一年

日誌

中津川尋常高等小學校 分教場

〔明治41月4月1日～42年7月31日〕

- 4.1 本日を以て開校新入学あり。
- 4.23 本日は朝来暴風雨の為め、出席生徒、僅少。
- 5.2 教育會の為め、休校。
- 5.9 第一回清潔法検査として、警官衛生掛が登校をなす。
〔校医や学内者以外の、警官衛生掛による、清潔法検査、初出〕
- 6.29 本日は朝来雨脚の為、出水を掛念してか、出席数少し。
- 7.24 校長鷹見氏登場せられ、各生徒に訓誡の講話せられたり。
- 7.29 本日より夏期休校。市岡訓導依頼退職に付、生徒に夏期休校中の心得、及、別辭を述べ。
- 9.18 本日より授業を始む。
- 9.24 川上区内一同、學校に會し、談話會を催す。會するもの四拾有余名。午後第五時に始め、第十時頃、退散す。頗、盛會なり。
- 10.6 中津本校に向け左の物品を注文す。
地球儀、指數器、世界地図、バケツ(二)、朱肉、墨汁かく(一)
算術書一より四込、色白墨、尋常小學讀本二(一冊)土瓶二三、手洗鉢、体操書 計十二品
岐阜縣教育會雜誌、第 号(九月份)到来す。〔本校のみならず分教場も教育雜誌を購読している〕
- 10.13 中津本校より世界地図、朱肉、指數器、バケツ3、墨汁、アケハ色白墨、土瓶3、七種送付せらる。
〔15日～20日まで、何らかの理由で閉校が続いている:10.15 田中訓導葬儀のため臨時休校、10.16 本日日休校、10.17 本日日新嘗祭、10.19 本日は前日の如く閉校、10.20 本日日閉校す。〕
- 10.29 炭貳俵を取寄す(佐藤友次郎氏より)。
本校々長より、来月三日慶賀式執行後、秋季運動會開催に付、生徒引率來着ある様との書状來る。
- 10.31 訓導田中、差問有之來る。十一月三日運動會へ參看致さざる旨を校長へ上申す。

- 11.1 本校へ、月末調査表を出す。〔欠席調査か、学修関係、あるいは他の調査かについては不明だが、本校に向けて定期的に提出している〕
 - 11.12 炭三俵(但、二俵掛分一俵と二俵)佐藤友次郎氏方より、取寄す。これは十一日の事なり。
 - 11.20 本校へ注文品。
白墨、日本地図、出席簿用紙二号、朱硯、筆、マッチ、ゾーリ。〔欠席した生徒の保護者に「通知書」を出している〕
欠席生、原豊一、原豊藏の二人の保護者、原虎吉氏へ宛通知書を出す。
 - 11.23 本校より白墨壱箱、マッチ壱包、出席簿第二号用紙式拾枚、送附せらる。
 - 11.24 本校より日本地図壱幅、地球儀壹個、筆三本、硯壹個を送附せらる。
 - 11.26 佐藤友次郎より炭參俵を取寄す。
 - 12.1 本校へ月末調査表を出す。又、左の品を注文す。
〔11.1と同様、欠席調査か他の調査かについては不明〕
障子紙八本分、十能一、教員室用火鉢一。〔十能:炭火を入れて持ち運ぶ道具を注文している。教室などの暖房用か〕
 - 12.3 本校より障子紙四帖、及、請求書を送付せらる。
 - 12.4 佐藤友次郎方より、炭貳俵を取寄す。
中津本校より十能一挺送附せらる。
 - 12.5 中津本校より、教員室用火鉢壹個、送附ありたり。
 - 12.7 岐阜縣教育會雜誌、第七十号、到着す。
 - 12.9 佐藤友次郎方より大俵炭、貳俵を取寄す。
 - 12.14 炭壹俵、大俵、佐藤友次郎方より取寄す。
 - 12.17 炭壹俵を取寄す、佐藤友次郎方より。
 - 12.18 炭大俵壹俵を取寄す。
 - 12.22 炭大俵壹俵を佐藤友次郎方より取寄す。
 - 12.23 炭貳式俵小佐藤方より取寄す。
 - 12.24 炭壹俵大俵 佐藤方より取寄す。
 - 12.26 本日は大掃除をなす。
中津校へ月末調査表を出す。〔11.1、12.1に同じ〕
 - 12.28 本日より一月十一日迄、冬期休校。
- 明治42年
- 1.11 本日日閉校す。炭參俵、佐藤友次郎方より取寄す。
 - 1.12 中津本校より、十二月末調査表紛失に付、大至急送付ある様、申越さる。〔毎月1日に、規則正しく提出してきたもので、重要な調査表であると思われる〕
 - 1.13 十二月末調査表、及、年末慰勞金領収證を本校へ向

- け送附す。岐阜縣教育會雜誌、第七十一号+二月分郵着す。
1. 16 炭大老佐藤友次郎より取寄す。
1. 18 十七日、炭大老大を原宮次郎方より取寄す。
1. 19 炭大老一の貳俵、佐藤友次郎より取寄す。
全、大貳俵、原宮次郎方より取寄す。
1. 28 中津本校より、来る三十日より三日間、当部落に於て手工科講習傳習有之に付、出席する様との通知書来る。但し二月一日は臨時休校とのことなり。
1. 29 炭大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
中津より机式脚、内腰掛三脚取寄す。
2. 2 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
一月月末調査表を本校へ出す。
2. 4 炭大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
2. 6 炭大老表を宮原次郎方より取り寄す。
2. 8 炭大老俵を原宮次郎方より取寄す。
(欄外記) 炭五〇俵、始めより今日迄、小俵の勘定。
2. 10 炭大老俵を原宮次郎方より取寄す。
2. 11 紀元節拜賀式を挙行す。父兄の會するもの式拾有余名。終て、青年夜學會發會式を挙ぐ。議事、祝辞、演説、茶話會、擊劍會等ありて、盛んなり。
2. 13 原宮次郎方より炭小老俵を取寄す。
岐阜縣教育會雜誌、第百七十二号郵着す。但、一月發兌之分。
2. 15 炭大老俵を原宮次郎方より取寄す。
炭大老小俵、佐藤友次郎方より取寄す。
2. 19 炭大老俵を佐藤友次郎方より取寄す。
2. 20 青年夜學會第一回を開く。會するもの拾四名。次回よりの事業を決定し、散會したるは第十時過にてありき。
2. 24 炭大老俵を佐藤友次郎方より取寄す。
全大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
2. 27 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
3. 1 炭大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
3. 2 二日月月末調査表を本校へ出す。
3. 4 炭大老俵を原宮次郎方より取寄す。
3. 5 岐阜縣教育會雜誌、第百七十三号郵着す。
3. 9 炭大老俵を佐藤友次郎方より取寄す。
3. 10 当夕、夜學會開會。會するもの拾式名。討論、談話等ありて、盛會なりき。
3. 12 炭大老俵を佐藤友次郎方より取寄す。
3. 16 炭大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
- 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
3. 19 炭大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
3. 20 青年夜學會催す。會するもの拾式名。珠算を課す。
中津本校より来る廿五日、證書授与式を挙行し、廿六日分教場授与式を挙行する旨、申し来る。又、皆勤者、進歩者、優等者の調査をなし、二十三日迄に本校へ送る様申し来る。
3. 22 本校へ皆出席者、及、優等者等を調査し差送る。
3. 23 本日学校通路の修繕をなす。
炭大老俵、佐藤友次郎方より取寄す。
3. 25 本校に於て證書授与式挙行に付、訓導田中出席するに付、休校とす。炭大老俵、原宮次郎方。
3. 26 当分教場に於て證書授与式を挙行するもの、区内有志四五拾名あり。蚕病予防事務所員、後藤某氏講話の爲め、来校ありたり。
3. 27 本日より本月中休校。学年末に付。
4. 5 岐阜縣教育會雜誌第 号郵着す。本日開校す。新入生あり、又、本年より五學年を当分教場にて授業する様なることゝ決したり。
4. 7 炭大老俵を原宮次郎方より取寄す。
(欄外注記) 炭三十四俵小俵の勘定 合計八十四俵也。
4. 10 炭大老俵を原宮次郎方より取寄す。
夜學を開會する。會するもの八名、談話、討論等をなす。
本校より五六年教科書、白墨老箱、白紙老帖、界紙、フキモノ二つ、出席簿用紙等を送り越さる。
4. 20 本校衛生掛後藤氏より、身体驗查の件に付、通知ありたり。
4. 22 当分、教場に於て青年看櫻會を催し、余興として各自の藝盡しあり、盛會なり。會するもの式拾有余名ありて、終て談話會を開く。
4. 24 佐藤友次郎氏六拾八俵、原宮次郎氏三十八俵、合計百六俵 此代八円八拾四錢(佐藤)、四円九拾四錢(原)、合計拾三円七拾八錢なり。
4. 28 本日中津町衛生組合長、古橋源藏氏、及、警察官来場。清潔検査をなす。〔分教場の日誌、41年5月9日参照〕
4. 29 本校より、尋常小學理科書五年一冊、小學歴史教授書一冊、小學地理教授書一冊、國語綴方教授法、及、教授案高一前後二冊、小學讀本教授書高一後期一冊、合計六冊、送付し来る。

- 5.1 夜學會を催す。會するもの九名、讀書を課す。
- 5.6 本校より小學修身書高一教師用一冊、毛筆画手本、高一男女二冊、送付さる。衛生掛後藤氏より、来る八日、身体検査施行するに付、生徒引率、来校ある様に、との通知状来る。
- 5.8 身体検査の為、本校へ到り、曾我氏の診断を受く生徒六十一名なり。〔分教校の身体検査は、校医が出校して行くのではなく、本校に生徒を引率して受けさせている。検査設備の関係か〕
- 5.10 青年夜學會を催す。
- 5.20 青年夜学会と開く。會するもの六名。珠算を課す。
- 5.31 日本教育社より全国聯合教育会号一冊を進呈せらる。本校より月末調査表の書式を以後、改正する旨、申越さる。
- 6.1 青年夜学会を開會するの處、夕刻より雷雨あり。為に出席員僅か二名ありたるのみなれば、本日は流会とす。
- 6.2 岐阜教育雑誌五月分、郵着す。
- 6.7 本校へ向け、ホーキ、体操書を注文す。
- 6.9 本校より、ホーキ五本を送附せらる。
- 6.10 夜學會は農事繁忙の時節に付、出席者壱名にて、流会となれり。
- 6.17 本校より設置年月、其他の調査方、至急差出す様申し来る。
- 6.18 設置年月、其他の調査をなし、本校へ差出す。炭小巻俵、佐藤友次郎方より取寄す。
- 6.21 炭小巻俵を、原宮次郎方より、又小巻俵を佐藤友次郎方より取寄す。
- 6.22 本校より通知簿六十六冊、小學讀本教授書高一前一冊を送附せらる。
- 6.24 通知簿を各生徒に渡し、其の心得、及、取扱方を話す。
- 7.1 本校へ向け、六月調査表を差送る。青年夜學會を開く。會するもの九名なり。讀書を課す。
- 7.5 岐阜縣教育会雑誌、第百七十七号、郵着。
- 7.7 鷹見校長へ宛、蓄音機借入方の件を照会す。
- 7.8 鷹見校長より来る十日、午前八時より内務參事官井上博士、及、留岡幸助の両士を聘し、報徳、及、自治に関する講話を郡教育會の事業として旭座に於て開講するに付、授業を休み聴講ある様との通知状来る。又、八月一日より七日間、教育勅語、戊申詔書に関する講習あるに付、是亦出席する様、との事なり。

講師は第三高等学校教諭、山内文学士との事なり。

- 7.13 本校より炭巻挺、封筒、界紙を送附せらる。
- 7.17 中津警察署長鷺見公明氏、来場。中津阿木兩川上区民を召集し、恵那山計宮之件に付、懇々相談を致され、終て、酒宴を催し、開散す。
- 7.20 青年夜學會を催す。會するもの七名。珠算を課す。
- 7.21 本校校長へ宛、蓄音機之件、紹介す。又、白墨の送附方も申送る。
- 7.26 蓄音機之義に付、校長より返書来る。郡衙□□今回は借用出来ざる由なり。
- 7.29 本日を以て暑中休暇として閉校す。尤も掃除片付方をなし、且、暑中休暇の心得等を話す。

<p>明治四十二年度</p> <p>日誌</p> <p>中津川尋常高等小學校</p>
--

〔明治42月4月1日～43年4月11日〕

- 4.1 入學式舉行。
- 4.2 始業式舉行。
- 4.15 午後二時より尋五以上の男兒を引率して招魂社へいく。〔招魂社とは護國神社か。例えば、大垣の招魂社、現・濃飛護國神社〕
- 4.16 本日より午前八時始業、午後二時終業とす。
- 4.22 合共体操を第五時の始に於てなす。東野小学校火災義捐金の儀につき、校長の訓示あり。
- 4.24 本日の校長より増築工事につき、児童の注意すべき事項、并に、門札を汚すべからざる事につき訓告あり。第五教員部會内校長の集會あり。
- 4.28 午後二時より当町教育會（父兄懇談會をも含む）を開會す。
- 4.29 終業後、旅行する児童を集めて校長より注意ありたり。
- 4.30 鷹見校長、郡教育會事務のため、郡役所へ出張。
- 5.1 尋五以上の児童は苗木を経て美惠橋を過ぎ「イハイド」原を経て帰校。尋三以上は「イハイド」原へ、尋一二は中村八藩宮まで、何れも遠足旅行をなせり。小木曾、水野、高野、後藤、森、日々野の六訓導、尋五以上の有志者を引率して京都へ向け修学旅行に出発す。（旅行児童數）
- 5.2 当校に於て、恵那郡教育會開會。
- 5.8 田中訓導、児童引率、身体検査のため来校。本日を以て、児童身体検査終了。〔身体検査は、毎年、5月中に二週間近くかけて行われている様子が記録されてきたが、昨

- 年・本年は、五月初旬に終了日のみ記録されている]
- 5.17 鷹見校長、小木曾訓導、午前中、壮丁學力検査のため検査所へ出張。麦奴、抜取に付、伊藤訓導より全児童に訓示せり。【麦奴の抜取とは、黒穂病で穂の黒くなった麦を抜き取る農作業の一環か】
- 5.18 本日、東野小学校へ、火災義捐金を贈る。
- 5.22 壮丁検査のため出張せる軍醫某氏、午後より尋二尋四、児童のトラホーム検査をなせり。【学校医や地域の医師ではなく、壮丁検査のために中津川に出張した軍医がトラホーム検査をしている。初出】
- 5.27 朝礼のとき、校長より海軍記念日につきての講話ありたり。
- 6.7 第五、六時、尋五以上の男子をして螟虫駆除を行はしむ。
- 6.10 第五時、第六時、尋五以上男児は害虫駆除。
- 6.16 尋四以上の男児をして害虫駆除をなさしむ。
- 6.17 本日より朝礼の節、墓所を荒さざる事、畦畔を荒さざる事、運動場に物を棄てざる事、昇降口、教室内の整頓につき、校長より注意せり。
- 7.2 朝礼の節、校長より袴帽子の奨励、飲料水につきての注意ありたり。
- 7.10 報徳講演會（旭座）開會につき休校。
- 7.12 校長、水野、井口の両訓導、岐阜市報徳講演會へ出張。
- 7.14 梅雨晴の晴天にて、非常に蒸し暑し。
- 7.15 本日より水泳を許可す。朝礼の節、校長より水泳上の注意あり。
- 7.23 第一時第二時に於て、勅語詔書、及、校訓、児童心得、授与式を挙行す。
- 7.31 終業式挙行。
- 8.17 尋五以下の児童召集。
- 8.18 尋五以上の児童召集。八月十九日高等一、二、三、有志生徒四十名引率。恵那登山を挙行す。
- 9.1 始業式挙行。
- 9.22 朝礼の節、七月分、出席奨励旗授与せらる。
- 10.1 児童に煮沸水を供給する事を徹す。
- 10.4 秋期眼疾検査、終了（九月廿七日より十月二日まで）。
- 10.5 学級毎に同宮に関する講話、訓話をなす。
- 10.8 先月分出席奨励旗、授与せらる。朝礼の節、校長より袴をはき来る様、注意ありたり。
- 11.2 午後一時十分、文部蜀 氏、村井本縣蜀、及び、宮脇本郡視學來校。校舎、及び、校務等を視察して午後二時頃、退出せられたり。
- 11.4 午後九時より、故体勲位公爵伊藤博文閣下の哀悼式を擧ぐ。参列者、若林郡長始め、有志者二十餘名あり。国葬の當日なるを以て、式后休業をなす。
- 11.9 稲葉郡長良尋常高等小學校訓導、河田眞市、全郡島尋常高等小學校訓導、日高連弥の両氏、全郡北部研究会派遣員として來校。一日中參觀せられたり。
- 11.18 朝礼の節、鷹見校長より運動上の注意ありたり。
- 11.24 尋男六、尋二、尋男三、本日午後一時より新校舎へ移る。旋風甚だしく天候極めて險悪なり。
- 12.6 午前第三時、終りに下校。庭に於て、校外児童看督生任命證書授與式を擧ぐ。
- 12.8 朝礼の式の節、出席奨励旗授与あり。一等高男二、二等尋男一、三等尋男二なり。
- 12.11 本日は坂本小學校に於、部會開會に付、職員二十一名（河野訓導欠席）出席す。前の通りに臨時休業。
- 12.14 初めて白雪を布く。本日よりストーブを使用す。本日は恰も赤穂義士討入の日に相当するにより、午後六時半より、高一、二の教室に於て、尋五男以上の有志のために講談会を開く。（中略）聴講児童約二百名、九時半閉會。
- 12.16 本日より、中等學校入學志望者のため、準備教育を開始す。
- 12.18 本日は午後体操場に於て、尋五以上の女子作法練習會開會のため、高一、二午後の授業は休み。
- 12.22 本日午後新築校舎、上棟式舉行。参列者三十餘名。式后、散餅ありたり。
- 12.25 本日は午前二時間、授業をなり、第三時に唱歌を打合せ、午後より大掃除をなす。
- 12.26 本日午前九時半より、終業式挙行。
- 明治43年**
- 1.11 本日午前十時より、始業式を舉行す。
- 1.15 尋男六を除くの外は臨時休業。本日午前九時より支會開會。十時半より尋男六生の実地授業。授業者は、木原訓導の唱歌、市川訓導の理科なり。午后四時までに批評会をなし、それより新年宴會を開く。來會員五十二名、來賓としては郡長郡視學等。午後六時散會。
- 1.19 本日午後より談話会を開く。
尋一、尋二、 第二新校舎階下。

- 尋三、四 室内体操場。
尋五以上 新校舎階上。
- 1.20 京都市の或る寫眞館の依頼により、欠く學年別に玄関前にて、撮影す。
 - 1.25 各年級毎に撮影之寫眞着し、各自に配布す。
 - 2.10 本日午前中、授業をなし、午后より唱歌打合せをなし、次いで大掃除を行ふ。
 - 2.12 本日第五支會を苗木小學校に於て開會に付、職員全部出席のため、臨時休業をなす。
 - 2.25 本日、本校教育上、模範人物なる菅公記念日に相當するを以て、午前中、普通授業をなし、午後一時より記念式を挙げ、奨勵會出席の成績優等児童に賞状授與式を兼ね。参列者十数名、午後二時、式を終る。午後三時より、職員室に於て、郊外児童看護委員會を開會。校長より左の咨問を發せらる。
着袴の件、共進會に児童引率の件、貯金奨勵の件、手工材料費の件、実業補習學校の件、新教材に使用する教鞭物寄附の件、其他訓練上の希望。
出席者 (以下略)。
 - 3.5 本日は坂下小學校にて、第五支會開會に付、職員出席のため、休校す。
 - 3.13 本校第二新校舎に於て、中津青年會春季総會、開會。
 - 3.23 午後四時より、高等、二、三の生徒主催、報恩會に、職員全部出席。
 - 3.24 本日は午前九時より十時半まで唱歌打合せをなす。十一時より大掃除、午后休業、残務処理。

- 4.1 入學式舉行。二百一名。
- 4.2 本日始業式を舉行す。
- 4.5 出席奨勵旗、授与せらる (四十二年三月分)。
- 4.6 日本育兒院長、五十嵐喜廣氏、來校さる。
- 4.8 修徳會を舉行せらる。
- 4.9 日本育兒員演奏會 (旭座にて開會)、児童へ學生券を配布す。
- 4.11 本日、上の運動場に遊動円木を設置せらる。

明治四十三年度

日誌

中津川尋常高等小學校

〔明治43月4月1日~44年4月17日〕

- 4.1 入學式舉行。(尋一) 二百一名入學す。男一〇五名、女九六名。
- 4.2 本日始業式を舉行す (中略)。

- 各學級、比較奨勵試驗舉行の成績發表せらる。
- 學力一等 額 尋男四 (現尋五男)
學力二等 額 尋男三 (現尋四男)
學力三等 額 尋二男女組 (現尋三男女)
- 4.5 出席奨勵授與せらる (四十三年三月分、出席百分比による) 一等高二男
二等高一男
三等尋二男
 - 4.6 日本育兒院長、五十嵐喜廣氏、來校せらる。
 - 4.8 午後二時半より午後三時まで修徳會を舉行せらる。
クリスト、の略傳
釈迦 の " の講話
孔子の の "
 - 4.9 日本育兒員演奏會旭座にて開會、各級児童へ學生券を配布す。
 - 4.11 本日第一区域運動場に遊動円木を設置せらる。
 - 4.12 洪澤男 來津。歡迎會、講演會、場準備のため五時の時限を以て大掃除に充つ。
 - 4.16 運動場区劃につきての注意、児童心得を配布せらる。
身体検査、舉行。
 - 4.18 身体検査、舉行。曾我校醫、來校。間左右衛門氏、來校 (ポプラ樹寄附せらる)。
 - 4.19 身體検査、舉行。曾我校醫、來校。
 - 4.20 身体検査、舉行。曾我校醫、來校。
 - 4.21 身体検査、舉行。曾我校醫、來校。
 - 4.22 身体検査、舉行。曾我校醫、來校。
 - 4.23 身体検査、舉行。
 - 4.25 落合尋常小學校にて、第五教員部會、開會。臨時休業 (但し、日曜日と繰合授業)。出席者 (以下略)。
 - 4.26 身体検査、舉行。曾我校醫、來校。
 - 4.27 身体検査、舉行。曾我校醫、來校。
 - 4.28 身体検査、結了。曾我校醫、來校。〔身体検査は41年度まで、5月中に2週間ほどかけて行われてきたが、42年度は5月初旬に完了、この年は、4月中旬から下旬の日程で行われ、約一月、早まっている。41年度から林淳一初代學校医に代わり、曾我校が行っている〕
修學旅行の打合せ會を開かる。
 - 4.29 尋常科四學年以上の有志者、百九十六名、名古屋共進會へ修學旅行す。尋常科第一學年を除き、修學旅行へ行かざるものは、岩井戸へ健足運動を行ふ。
 - 4.30 共進會へ旅行の者、終列車にて、歸校す。
 - 5.3 トラホーム洗滌器、備へ付けらる。〔トラホーム洗滌器、

- 初出]
- 5.13 出席奨励旗、授与せらる。一等、高一。二等、尋三男。三等、高二。
- 5.14 【午後のみ?】臨時休業。川上尋常小学校に於て、教員部會あり。
- 5.19 本日、第四時に於て、合同体操を行ふ。
- 5.21 古橋訓導、東京体育會學校へ入學の為め、職を辞せられることとなり、午前第三時、第三運動場に於いて、告別式を挙ぐ。午後一時より尋三、四の児童に医員出校、種痘を行ふ。【種痘は、毎年、記録されているわけではないが、41年度は2月24-27日に行われていて、ある程度、定期的であったと思われる】
- 5.23 代議士根本正氏、来津。旭座に於て、禁酒會演説を行ふにつき、実習補習学校は休業す。
- 5.25 鷹見校長、小木曾訓導、壮丁検査の為め、出張。
- 5.26 鷹見校長、伊藤三訓導、壮丁検査の為、出張。林醫師、来校。種痘を行ふ。
- 5.27 鷹見校長、小木曾訓導、水野訓導、後藤訓導、壮丁検査の為、出張せらる。
- 5.28 鷹見校長、伊藤三訓導、古橋訓導、原訓導、壮丁検査の為め、出張
- 5.30 写真帖（東宮行啓記念）、長良川鶴飼期、岐阜縣紀要、三冊本日着。【岐阜縣紀要とは、41年度に毎月、購読していた様子が記録されていた岐阜縣教育会雑誌、か】
- 5.31 第一運動場に雲梯を設けらる。第二運動場に槓桿を設けらる。【槓桿：こうかん。てこを活用した屋外遊具だとすば、シーソーか】
- 6.1 訓辞。一、運動器具の使用上の注意。
- 6.3 訓辞。一、害虫駆除につきての件。
一、青森市火災につき義捐金の件。方法。
- 6.6 朝礼の際、赤十字社につきての訓辞あり。
- 6.7 午後一時より、尋四以上の男子、害虫駆除をなす。尋四、尋五は駒場、尋六以上は手賀野方面。青森市火災義捐金、五円四拾一銭。
- 6.8 尋四以上の男子、害虫駆除をなす。午後一時より三時まで。尋四、五、駒場方面。尋六、高一、二、三、手賀野方面。【害虫駆除という社会奉仕的・環境衛生的な校外活動を、毎年の恒例となっている。男子限定】
- 6.8 雲梯を使用し得べき児童は、尋五以上の男子に限る。
〔5.31に設置した屋外遊具について、翌日、使用上の注意を訓辞し、この日は、高学年と男子に使用を限定し、安全策を講じている。小学校の高学年では、女子の方が身体発育は早く平均身長も高いのではないかとと思われるが、身体活動の多さや性別意識の点で男子の方が身体能力が高いと考えられている様子〕
- 6.9 害虫駆除、前日に全じ。
訓辞。一、出席奨励旗を授与せらる、
一、害虫駆除につきての注意、
- 6.10 午後小雨ありたる為め、害虫駆除を止む。麦奴抜取の教各学級主任に於て、調査す。【麦奴、黒穂病で穂の黒くなった麦を畑から抜き取る農作業の一環か。また、学級主任・学校が農被害・農作業調査に協力している様子】
- 6.20 害虫駆除施行。尋四以上の男児、全体花ノ木方面に於て舉行す。駆除施行中、小雨ありたり。
- 6.23 看護當番の番組を変更せらる。【看護當番の番組とは、学校看護婦の勤務シフトのことが。一名で複数校を担当していたのかもしれない】
- 6.25 蚩狩りをするとて、田の畔等を破壊せざる事。
- 7.1 午後一時より練習會をなす。父母来校者百五十名ほどありたり。男子部閉會式、午後五時、
女子部閉會式、午後四時。
- 7.12 至誠會、楠公の誠忠を説話せらる。
- 7.18 高男一安藤農夫、雲梯より落ちて右手首を折る。
訓辞。一、風紀當番の任務
一、中村地方の児童にしてトロッコに乗る者につきての注意。
【雲梯については、5.31に設置し、6.1に使用上の注意、6.8に安全策を講じ、今日起きた傷害事故も記録している。トロッコに乗る者につきての注意とは、交通安全の指導か】
- 7.20 訓辞。第二運動場は増築工事の為め、遊戯すべからざる事。
- 7.25 朝禮の際、北運動場に於て、尋二以上、勤勉會を行ふ。
- 7.29 二時間授業とし、大掃除をなす。
- 7.30 終業式、舉行。
- 9.1 始業式、舉行。日韓併合祝賀式、舉行。
- 9.8 學力奨励額、及、出席奨励旗を分たる。
學力 一等 尋男五 出席 一等 彈男二
二等 尋男二 二等 尋男四
三等 尋男四 三等 高男三
- 9.12 本日より五時間授業とす。始業八時十五分、終業時午後二時。
- 9.17 高二、高三の男子、苗木地方へ礦物採集の為め学級

旅行をなす。

- 9. 19 クリスト教と日曜学校につきての訓辞。
- 9. 20 曾我校醫、来校。〔時期からして眼疾検査のためか。昨年の明治42年は10月4日に行っている〕
- 9. 21 水善義捐の件、日曜学校に関する件、訓辞あり。
- 10. 5 宮脇郡視學、田中書記、来校、学籍簿の打合をなす。
- 10. 15 運動会準備をなす。
- 10. 16 運動會、開催。連日の雨天に引きかへ本日は天気晴朗にして来觀者多く、運動演技も豫定に違はず結了し盛大を極めたり。
- 10. 19 第五部落各小學校長、来校 教授細目の研究會あり。
- 10. 21 第五部落各小學校長、来校 授業細目の研究會あり。
- 10. 22 第五部落各小學校長、来校 授業細目の研究會あり。
- 10. 28 尋二以下の男兒。及、女兒は、各受持訓導の許に校外運動をなす。
- 11. 10 文部視學官の批評伝達會あり。
- 11. 21 間空衛右門、来校。準備教育、本日より開始せらる。
〔間空衛右門は学務委員や中津川の高等女学校の創設、社会公共事業において尽力した人物（岐阜縣郷土偉人傳編纂會『岐阜縣郷土偉人傳』昭和8年650-651頁）。この日以前、また以後も頻りに来校している。中学・高等学校への準備教育のためか〕
- 11. 24 ストープ据付にからしむ（ママ）。
- 12. 6 トラホーム検査、完了。〔何日間にか行われていた様子〕
- 12. 7 出席奨励旗、授与（以下略）。
- 12. 13 薪炭（ストーブ用）につきての注意あり。各學級一につき、一握宛のことたるべし。
- 12. 19 氷滑り場を通路の中に作らざる事の注意ありたり。
- 12. 25 廿七日を本日に繰り上げ授業をなす。〔寒冷措置か〕
- 12. 26 始業式を行ふ。

明治44年

- 1. 11 始業式、舉行。
- 1. 14 部會、開催、及、新年宴會、開催。
- 1. 18 雨天体操場の据付のストーブの為、危険の事ありたれども、大事に至らずして止めたり。
訓辞。鐵道を通行せざる事。
- 1. 20 至誠會は雪天の為め舉行せられず、各學級に於て、和氣公の誠忠を説話す。
- 3. 1 掃除当番の道具の整頓、及、運動区域の整頓等につき、訓辞ありたり。
- 3. 8 出席奨励旗、授与式（以下略）
- 3. 24 卒業證書授与式、舉行。

- 4. 1 入學式、舉行。
- 4. 4 始業式、舉行。各教室の整頓。
- 4. 6 始業時を本日より改正す。八時廿五分始業。

明治四十四年度 日誌 中津川尋常高等小學校

〔明治44年4月18日～45年3月26日〕

- 4. 28 調整の節、飲料水につき注意あり。
- 4. 29 便所清潔法。執行。
- 5. 1 訓辞。朝礼の際、遠足運動中の心得、及、登校下校の際に、石投げなど悪戯をなさざること。
- 5. 2 訓辞。始業時改正の事（午前八時十五分始業）。
- 5. 6 雨天体操場にて於て、度量衡の検査あり。
- 5. 8 雨天体操場にて於て、度量衡の検査あり。
先月分の出席奨励旗、授与。一等、尋男三甲。二等、尋女二乙。三等、高男三。
- 5. 9 訓辞。校園の周囲に遊ぶべからず。毒草に注意すべし。
登校下校の途上にては注意して、生徒の軀面に拘はる等の振舞なき事。
- 5. 11 訓辞。機関庫水鉄管の上を通らざる事。石投げをすべからざる事。
- 5. 17 川上分教場、兒童の身体検査を行ふ。
- 5. 18 鷹見校長、就學奨励のため、上金方面へ出張。
- 5. 19 訓辞。一、麦奴採、開始の件。
- 5. 20 鷹見校長、就學奨励のため、出張。
訓辞。一、麦葉効採集は尋四以上の生徒なる事、及、麦奴採集につき注意すべき事。
- 5. 22 鷹見校長は就學奨励のため、駒場方面へ出張。
- 5. 23 鷹見校長は就學奨励の為め、出張せらる。
- 5. 24 学事統計表を役場に発送す。
- 5. 26 訓辞。農事繁忙時季になりても、欠席せざる様、注意ありたり。椅子の修理をなす。〔明治9年前後は、農事による欠席は認められていたが、明治44年になると、農業繁忙時期においても出席が奨励されている。子どもの家業手伝いの必要性・緊要性が低くなり、学校には皆出席することか標準となっている様子。42年10月8日に初出し、約3ヶ月毎に記録されている「出席奨励旗」も皆出席の奨励を象徴するものの一つか。〕
- 5. 29 訓辞。運動場に散水する事。桶を破損せざる様、注意する事。
- 6. 5 校長、懸教育會へ出張。

- 6.6 校長、岐阜縣教育會へ出張。害虫駆除、本日より施行。方面は次の如し。
 駒場方面 高男全
 第一工場付近 尋六
 第二工場以東 尋五
- 6.7 鷹見校長、縣教育會へ出張。害虫駆除、本日施行第二日目。方面は次の如し（以下略）。
 訓辞。駆除するにつきての心得。
 出席奨励旗、授与。
- 6.12 害虫駆除施行（以下略）。電話室を設置す。
- 6.13 校内、特別大掃除を行ふ。
- 6.19 近来まれなり暴風雨にして、午前六時より全九時頃迄、打続き、当町に於て家の倒れしもの、屋根の壊れたるもの等、損害は多しと。学校に於ても損害をうけたる事多く、北運動場の植木、桐、櫻、其の他、五、六本根こぎとなれり。雨天体操場への渡り廊下、大に破損す。児童の登校したるもの約二百五十名程、授業はなくして返す。警察にて消防夫を招集して用水の堤防を警戒せり。暴風は午前十時に到りて鎮静せり。
- 6.20 第一時は運動場及教室の大掃除、施行。職員會、開會せらる。
- 6.21 合同体操を行ふ。暑気の中は、晝食後は炎熱なりにより、朝礼前に行ふとさる。〔晝食後は気温が高くなるので屋外の運動を行うのに適さない、朝礼前のまだ涼しい時間帯に行うよう考慮している〕
- 6.30 練習會の練習をなす。
- 7.1 練習會、開催。父兄の参集せるもの約三百名ありたり。
- 7.6 訓辞。出席奨励旗、授与。二、尋男女一。三、尋男二乙。一、尋女二乙。
- 7.7 訓辞。水泳開始を許可せらる。それに就きての注意。
- 7.14 本日より午前中授業となし、時間割を改正す。
- 7.22 麦奴、採卵、採蠶數調査をなす。
- 7.24 本日第一時に勤勉會を開き、勅語児童心得練習會を行ふ。曾我校醫、來校。尋二児童のトラホームに付て診察さる。
- 7.25 曾我校醫、來校。尋一児童のトラホームに付て診察さる。
- 7.26 夏期休業、其他の件に付、職員會議を開く。
- 7.31 一学期終業式を行ひ、校長より、夏期休業中の心得を訓示せり。
- 8.7 本日、尋四学年以下全部の各学年児童を召集し、各種の検閲試問をなし、校長水野訓導の談話あり。午前十時、開散せり。
- 8.8 尋常五年以上全部を集め、勅語捧読、児童心得讀、作法練習を行ふ。当校校長の訓話、郡視学宮脇氏の演説ありたり。当日、校訓につき時に注意せり。
- 8.20 本日、尋四年以下の児童を集め、復習會を行へり。
 当日執行せる事項
 勅語捧読、児童心得朗讀、國語復習、
 國語、算術、各組競争番組、
 宿題の検閲。
- 8.21 尋常五年以上全体の児童を召集す。
 執行せる事項
 國語、算数の三番競争試業、
 宿題の検閲、
 國語の誦讀。〔夏期休業中に、四年は1度だが、五年以上は2回も登校させている。生活上の注意のみならず学習や宿題の確認をしている〕
- 9.1 始業式を雨天体操場に於て舉行す。
- 9.2 訓辞。始業時間改正のこと（午前七時三十分）。定刻に遅れず登校すべき事。
- 9.9 訓辞。九月十一日より授業改正。八時十五分始業。
- 9.14 訓辞。一、鐵道内に立つ入らざる事、
 二、遊動円木に乗る時の注意。
- 9.17 本校にて第五部落會開會。心理學の講話あり。
- 9.30 修学旅行のもの、本日帰校せり。
- 10.5 出席奨励旗、授与。一等、尋三男。二等、尋四男。三等、尋一女。
- 10.10 訓辞。始業時間改正のこと（午前八時四十五分）。
- 10.11 訓辞。トロッコ道、鐵道構内に立ち入らざる事。
- 10.14 運動會につき、職員會開會せらる。午後七時、閉會。
- 10.16 運動會は天候の都合上、見合わせ。
- 10.17 天候の都合上、見合となりし運動會は舉行されしも、中途にして来雨あり。午前の全部競技、及、午後の主要なる競技、及、校旗授与式を舉行したるのみ。来賓、及、一班觀覽者にて約千名あり。
- 10.19 前日、なさざりし運動の競技、本日午后より開始。全く結了せり。觀覽者も意外に多かりき。〔毎年10月に行われていた秋期身体検査や・眼疾検査の記事はみあたらない〕
- 10.23 本日より始業時改正、九時始業。

11. 8 出席奨励旗、授与。一等、高男三。二等、尋男一。三等、尋女二（六學級）。
11. 10 訓辞。先生、長者に敬礼すべき事。
11. 14 訓辞。下級生徒を愛すべき事。
11. 20 器械体操場へ砂利を入れる。
11. 27 雨天体操場に於て、本町青年會開會。午後、兵士の送迎會あり。
12. 14 尋女五、六の作法會開會。六時半より赤穂義士の講演會あり。
12. 21 訓辞。一ガラス窓をは破らざる事
一、幼年児童を愛せよ。
12. 27 終業式、舉行。
- 明治45年**
1. 11 始業式、舉行。
1. 18 中等學校入學者の爲め、本日より準備教授、開始せらる。
1. 23 訓辞。火の要心の大切なること。
1. 29 本日、正午より大井町正家円通不動に於て、南条博士の講演あり。
2. 5 訓辞。出席奨励旗、授与。第一等、尋男三の甲組。第二等、高男二。第三等、尋女二の甲組。
2. 12 本校体操場に於て、十一日より、産業講習會開會。
2. 14 鷹見校長は、笠置村通俗教育談話會へ出張さる。
2. 28 本校に於て第五教員部會、開會さる。宮脇視學、來校。天津師範學堂教習、熊澤文吾氏、來校。
2. 29 熊澤文吾氏、來校。尋六、高一、高二の児童に対して、講演あり。一、天津につきて。二、革命につきて。三、風俗につきて。
3. 2 第四時、第五時を以て、講談を聴く（雨天体操室に於て）。
3. 5 出席奨励旗授与。一等、尋男三甲組。二等、尋男二甲組。三等、高男一。
3. 6 曾我校醫、來校（トラホーム検診のため）。
3. 15 高二、三の児童をして、品評會、赤十字總會の式場、緑門を作る。
3. 26 證書授与式、舉行。オルガン一臺、着。
- 明治四拾四年度**
- 日 誌
- 中津川尋常高等小學校 川上分教場
- 〔明治44年4月1日～45年3月28日〕
4. 1 炭式俵、掛式小三俵、大式俵。
4. 4 本日入学式、舉行す。
4. 5 本校へ不足品を注文す。本校より児童出席簿二冊、修身書三（中略）、理科掛図五年七、六年十等を送附せらる。
4. 11 中津川大水に付、落橋を氣遣ひ、父兄の者、生徒を早く歸す様、迎に來る故に、本日は午前にて休校す。
4. 18 本校より教員出席簿用紙三枚、日誌一冊を送らる。
4. 20 原宮次郎方より、炭大壺俵を取寄す。
5. 3 本校より学級要録、学籍簿用紙二〇、身体検査簿二〇、全用紙七〇、朱墨三挺、筆二本、白墨二箱、ホーキ五本送附せらる。
5. 6 岐阜縣教育會雜誌、第百九十九号、郵着す。四月分。
5. 8 修身掛図第二学年用一綴、本校より送附せらる。
5. 13 阿木村役場へ壹学年六名の年齢、保護者等の紹介をなす。
5. 17 身体検査の爲、児童全部引き連れ本校に到り、検査終り帰場したるは午后第四時にてありき。
5. 19 本日、楠訓導に向け、身体検査表、及、訓導奉職年数を取調、差出す。
6. 1 五月末調査表を本校へ送る。本校統計係より、卒業生名、在籍児童名等、調査之上、差送り呉様申し來る。
6. 3 岐阜縣教育會雜誌、三百号（五月分）郵着す。
6. 19 本日は朝來大風雨に付、出席生徒無之爲に、一日、臨時休校とす。中津川大水、橋梁、皆落つ。
6. 20 本日の落橋の爲、川向の児童出校なく、爲に、僅少の生徒なり。教場前の櫻、大風の爲、倒れたるに付、区内有志諸氏、來場。植付方をなす。
6. 28 中津川大水落橋（仮橋）の川向の生徒來たらず。爲に、欠席数多し。
6. 29 本日も欠席者、落橋の爲、多し。
7. 1 六月末調査表調整し、本校へ送る。
7. 3 本校より月末調査票用紙十枚、美濃板白紙十三枚を送附せらる。
7. 28 月末調査の爲、児童出席簿を本校統計係へ送る。
7. 31 本日より夏期休業となる。
9. 1 本日、始業式を舉行し、児童に訓話をなしたり。
9. 6 岐阜縣教育會雜誌、第二百三号（八月分）郵着す。
9. 12 岐阜縣教育會雜誌、第二百二号（七月分）、及、明治大學創立三十年記念号一冊、本日到着す。
10. 3 岐阜縣教育會雜誌、第二百四号（九月分）郵着す。
10. 11 本校長鷹見氏より、來る十六日、運動會開催するに付、生徒引連れ出會ある様、通知ありたり。炭小壺

- 俵、原宮次郎方より取寄す。
- 10.13 青年会より運動会費として金八拾銭、寄附せらる。
- 10.25 少年会より運動会へ、雑記帳十冊、寄附せらる。本校より来る二十八日、当分教場、児童体格検査執行に付、児童全部引率、本校へ来る様との照会ありたり。
- 10.26 炭小一俵、原宮次郎方より取寄す。
- 10.28 児童七十名、引率。身体検査之為、本校へ到る。
- 11.1 本校へ向け、十月分、月末調査表を送る。
- 11.3 天長節拝賀式後、秋季運動会を開催し、數十番の競技を演じ、午後第五時、閉会す。本日は幸に晴天なれ共、風激處、然れとも、来看人多く、誠に盛会なりき。終て懇親会を開く。炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 11.13 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 11.15 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 11.16 本校へ向け、身体検査表を取調べ差出す。
- 11.24 身体検査の訂正をなし、本校へ送る。朝来大風雨の為、児童欠席多し。
- 12.1 十一月末調査表を本校へ送る。
- 12.12 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。夜来雪降りたり、之を本年の初雪となす。
- 12.25 十二月末調査表を本校へ出す。
- 12.27 本日を以て冬期休校とす。

明治45年

- 1.1 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 1.11 本日開校、始業式を行ふ。
- 1.12 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 1.13 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 1.18 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 1.20 本日は青年会春期總會を挙行す。来賓として校長鷹見氏来会ありて、共同生活と題し、演説ありたり。会員の会するもの三十有余名、特別会員等も来会せられ、役員撰挙、議事、談話、奨励品等の授与ありて、誠に有益なる事なり。終に茶話会を開き、各自胸襟を開き、歓を尽くして退場す。時に午後第四時にてありき。鷹見氏は一泊せらる。臨時休校とす。
- 1.31 市岡氏の寄附による余金を以て、漢和大辞林老部、家庭講話老部を請求す。代三円八拾銭。炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 2.1 一月末調査表を取調べ、本校係へ送る。
- 2.5 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。

- 2.13 青年会の斯民、一、二月分到着。直に今井太郎作氏へ宛、送附す。
- 2.19 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 2.20 炭式俵、掛老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 2.27 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 2.29 丹羽〇〇入學す。
- 3.4 卒業生保護者へ向け、相談会を開く旨の通知書を送る。但、来る六日夕方より。一、ほ一き五（中略）本校へ送附方申送る。
- 3.12 炭大老俵、原宮次郎方より取寄す。
- 3.13 鷹見校長へ向け、證書授与式の日並を問合す。
- 3.16 鷹見校長より授与式は二十六日に決定の旨、申来る。
- 3.21 岐阜縣教育会雑誌、大三百十号、郵着す。
- 3.26 本校、證書授与式に付、職員一同参列の為、本校へ到る。
- 3.27 炭大老俵、原宮次郎方より請寄す。当教場、授与式挙行に付、本校より（中略）の両氏来場ありて、授与式挙行す。また、前訓導（中略）氏に對し区内有志より記念品贈呈式を挙行され、盛大なる宴會ありたり。
- 3.28 本日より試験休日とす。但し、四月三日迄、本年中の費用、炭百二十俵なり。但、小俵実。

明治四十五年度

日誌

中津川尋常高等小學校

〔明治45月4月1日～大正元年3月22日〕

- 4.1 尋常科第一学年、入學式、舉行せらる。本日入学児童約百六十名。
- 4.2 尋二以上の入學式、舉行。各教室の整頓。
- 4.14 郡教育會、及、青年會、開會。
- 4.17 朝礼とき、公共心、及、郷土の發展をはかることについて、訓辭あり。
- 4.22 川上分教場生徒、身体検査のため、来校。
- 4.23 鷹見校長、坂本村青年會へ出張。
- 4.26 春季大掃除を舉行す。
- 5.1 春季修學旅行を行ふ。
- 5.7 出席奨励旗、授与。出席に関する校長の訓辭ありたり。一等、尋男四年。二等、高二男。三等、尋男六。
- 5.10 外遊、内遊の旗につきての告諭ありたり。
- 5.11 訓辭。花壇に立ち入らざること、池の柵、又は樹木の柵に立ちかからざること。
- 5.25 訓辭。麦奴採集につきて。

- 6.3 害虫駆除につきて。
- 6.6 出席奨励旗授与。一等、尋六男。二等、尋一男。三等、尋男女五。
- 6.8 鷹見校長、岐阜縣教育會へ出張。
- 6.10 鷹見校長、岐阜縣教育會へ出張。
- 6.12 害虫駆除に関して訓辞。
- 6.13 尋四以上、害虫駆除。北野方面、勝野の浦方面ママ。
- 6.15 害虫駆除、尋四以上。東円寺方面。
- 6.20 雨天体操場に於て、衛生講話會あり。
- 6.28 花壇の掃除すべきことの訓辞ありたり。
- 7.5 出席奨励旗、授与。一等、尋二女。二等、尋一男。三等、尋二男。
- 7.16 中津川病院の開院式舉行。実業日本社よりメダル、及、賞状、着荷。
- 7.21 本校に於て第五部落會、開會。実地授業、施行。
- 7.22 訓辞。聖上御病氣につき、謹慎にて快癒を祈るべきこと。
- 7.30 陛下には、本朝零時四十三分、崩御せらる。
終業式、舉行せらる。
- 8.3 本日、明治天皇御崩去に付、哀悼式舉行。御聖徳の一斑を訓諭せり。

大正元年

- 9.2 午前八時、**第二學期始業式**、舉行。及、校内整理。
- 9.3 本日より午前八時始業。
- 9.6 午後一時より、本校体操場に於て、岐阜県土風會にかゝる奉追悼講演會、開催。岐阜縣師範学校長、岐阜縣女子師範学校長、東濃中学校長、衆議院議員原真澄氏等、名士の講演あり。
- 9.11 訓辞。傳染病に関する注意。
- 9.24 暴風雨のため被害の箇所、第二新校舎の瓦、第二新校舎の廊下の壁、運動場の植樹の倒れたるもの等にして、比較的少かりき。
- 9.25 本日、町長、風害の箇所を臨検せり。
- 9.27 朝礼の節、紙屑、芥、古草履等、処分方に付、注意ありたり。尚、蠡取の爲め、田畝を害せざる事につきて、懇々訓諭せり。
- 10.1 昨日より始業時改正（九時十分始業）の告諭あり。
- 10.5 出席奨励旗、授与。第一等、尋男一。第二等、尋四男甲。第三等、尋五男女組。
訓辞。勉強の好時期なれば、よく學びよく運動し、修

- 養を怠らざる事。
- 10.15 午後二時より米穀講話會、開會せらる（雨天体操場に於て）。
- 10.16 本日、体操場に於て、中津長青年會、總會、開會。同日、午後より、郡教育會主催にかゝる志賀重昂氏の講演あり。
- 10.18 朝禮の際、遠足運動につきての訓辞あり。
- 10.22 曾我校醫、来校。児童眼疾検査をなす。
- 10.23 曾我校醫、来校。児童眼疾検査をなす。合同体操をなす。
- 10.24 曾我校醫、児童眼疾検査の爲、来校。
- 10.29 岐阜日日新聞社、仙石保吉氏、来校。
- 10.30 大清潔法、執行。
- 11.6 出席奨励旗、授与につきて。一等、尋男一。二等、尋四男甲。三等、尋五男女。
- 11.11 尋六全体、木紙工場へ學級旅行をなす。
- 12.4 訓辞。運動場、捏る際は、下駄を用ふべきこと。
- 12.6 出席奨励旗、授与せらる。一等、尋一男子組。二等、尋四男甲組。三等、尋五男甲組。
- 12.7 訓辞。ストーブ使用中は火の用心に注意すべきこと。
- 12.26 午前授業となして、校の内外、大掃除を行ふ。
- 12.27 **終業式**を行ふ。

大正2年

- 1.11 雨天体操場に於て、第三學期始業式を舉行す。
- 1.18 出席奨励旗。第一等、高三。第二等、尋六の甲組。第三等、尋一男女組。
- 1.22 岐阜縣教育會主催、通俗教育講話會、開會。講師、一色順雄氏、来校。
- 2.3 訓辞。火の用心に関する事、校園に立ち入らざること。
- 2.4 出席奨励旗、授与。一等、尋六男甲組。二等、高一。三等、尋二男女組。
- 2.16 第五教員部落會、開會。
- 2.18 岐阜訓盲院長、森卷耳氏、来校。
- 2.20 岐阜訓盲院長、来校。第二時に上運動場に於て話あり。
- 2.25 至誠會、開會。綴方、書方、図画の展覧會を行ふ。校長訓辞、菅公の至誠。講演、加藤訓導。
- 3.8 火の元に付、注意を與ふ。〔以上〕